I-O DATA

M-MANU200905-03

USB2-W63RWシリーズ

取扱説明書

本製品には保証書は添付しておりません。お買い上げ時の領収書またはレシートが必要となります。お買い上げ時の領収書またはレシートは大切に保管してください。詳しくは本紙裏面【保証規定】をご覧ください。

動作環境

対応機種	USBポートを搭載または弊社製USBインターフェイスボードを搭載した以下の機種※ ●DOS/Vマシン ●Apple Macintoshシリーズ(Intel製CPU搭載Mac含む) ※USB 1.1対応USBポートで使用した場合には、USB1.1となります。
対応OS(日本語版)	●Windows 8(32/64ビット版) ●Windows 7(32/64ビット版) ●Windows Vista®(32/64ビット版) ●Windows XP x64 Edition ●Windows XP ●Mac OS X 10.1.2～10.8.2

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　VCCI-B

ユーザー登録をお願いします

シリアル番号(S/N)はユーザー登録およびソフトウェアのダウンロードの際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/

●ソフトウェア等のダウンロード ⇒ http://www.iodata.jp/lib/

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。(例:ABC0987654ZX)

※シリアル番号(S/N)は本製品裏面に貼られているシールに印字してある英数字です。

USB転送を高速化する「マッハUSB」に対応

「マッハUSB」で読み込み速度最大約15～35%高速化!
大容量の動画・写真の取り込みに最適です。
詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

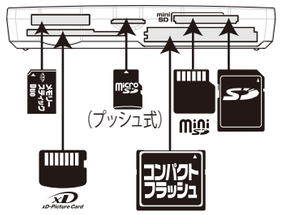
●「マッハUSB」は弊社ホームページよりダウンロードしてください。(無償)
➡ http://www.iodata.jp/lib/

※読込速度は使用するメディアや環境により異なります。全てのパソコン・対応製品との組み合わせにおいて高速化を保証するものではありません。
※「マッハUSB」はUSBデータ転送の効率化を図るものであり、USB2.0の規格上の理論値(480Mbps)を向上するものではありません。

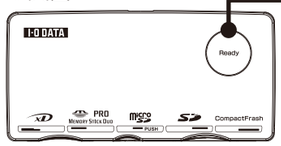
各部の名称・機能と対応メモリーカード

各スロットには、対応しているメモリーカードをセットしてください。(下記、対応メモリーカード一覧表参照)
なお、最新情報は弊社ホームページをご覧ください。　➡ http://www.iodata.jp/rw/

▼前面



▼天面



Readyランプ
パソコンに接続し、メモリーカードを入れると右表のように点灯/点滅します。

ランプ	状態
赤点滅	高速アクセス中 ※SDまたはmicroSDのUHS-I転送時およびコンパクトフラッシュのUDMA4以上転送時
緑点滅	通常アクセス中
橙点灯	マウント中(メモリーカード認識状態(待機中))
緑点灯	アンマウント中(メモリーカード未挿入/未認識状態)

▼対応メモリーカード一覧表 (2012年12月現在)

スロット	対応メモリーカード
メモリースティック	メモリースティック マジックゲート メモリースティック メモリースティック(マジックゲート/高速データ転送) メモリースティックPRO メモリースティックPRO High Speed メモリースティック(メモリーセレクト機能付) メモリースティックROM メモリースティックDuo マジックゲート メモリースティックDuo メモリースティックDuo(マジックゲート/高速データ転送) メモリースティックPRO Duo メモリースティックPRO Duo MARK II メモリースティックPRO Duo High Speed メモリースティックPRO-HG Duo PSP用メモリースティック Duo PSP用メモリースティックPRO Duo メモリースティックMicro ※1 PSP go用メモリースティックMicro ※1 TransferJet 搭載メモリースティック ※2
xD	xDピクチャーカード ※3 xDピクチャーカードTypeM ※3 xDピクチャーカードTypeM+ ※3 xDピクチャーカードTypeH ※3 スマートメディア(3.3V) ※3、※5
microSD(プッシュ式)	microSDメモリーカード microSDHCメモリーカード Class2 microSDHCメモリーカード Class4 microSDHCメモリーカード Class6 microSDHCメモリーカード Class10 microSDHCメモリーカード UHS-I TransFlash microSDXCカード ※6 microSDXCカード UHS-I ※6
コンパクトフラッシュ	コンパクトフラッシュ(Type Ⅰ) (3.3V) コンパクトフラッシュ(Type Ⅱ) (3.3V) コンパクトフラッシュ(PIO:0~6、UDMA:0~6) ※4 マイクロドライブ CF型HDD
miniSD	miniSDメモリーカード ※3 miniSDHCメモリーカード Class2 ※3 miniSDHCメモリーカード Class4 ※3 miniSDHCメモリーカード Class6 ※3
SD	SDメモリーカード SDメモリーカード Class2 SDメモリーカード Class4 SDメモリーカード Class6 SD High Speed (ver 1.1) SD Pro High Speed SDHCメモリーカード Class2 SDHCメモリーカード Class4 SDHCメモリーカード Class6 SDHCメモリーカード Class10 SDHCメモリーカード UHS-I SDXCメモリーカード ※6 SDXCメモリーカード UHS-I ※6 Wii用SDメモリーカード MMC MMC 4.0 セキュアMMC RS-MMC RS-MMC 4.0 Eye-Fi SDメモリーカード ※2 Wi-Fi SDメモリーカード ※2 無線LAN搭載SDカード FulCard ※2 SD WORM ※7

※1 別途アダプターが必要です。
※2 通信機能には対応しておりません。
※3 金色端子面を上にして入れます。
※4 UDMA5～6転送モードには対応しておりません。
※5 5V仕様、ID機能には対応しておりません。
※6 Windows VistaはSP1以降、Windows XPはSP2以降対応。またWindows XPでご使用になるにはマイクロソフト(株)が提供しているexFATファイルシステムドライバー(KB955704)が必要です。Mac OS はMac OS X 10.6.4以降対応。
※7 読み込みのみ対応。

使用上の注意

●**[Readyランプ]の点滅中は絶対にメモリーカードを抜かないでください。**データやメモリーカードが損傷する原因となります。本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。データは万一に備えて、他の媒体に定期的にバックアップをおこなってください。

●**本製品でメモリーカードのフォーマット(初期化)はおこなわないでください。**フォーマット(初期化)はデジカメ等、お使いの機器でおこなってください。

●対応していないスロットにメモリーカードを挿入した場合、スロットを破壊する可能性があります。各専用スロットに正しく挿入してください。

●本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープ、休止状態の機能には対応しておりません。

●本製品をUSBハブに接続する場合、USBハブのACアダプターは必ず接続し、コンセントから電源を供給してください。

●ご利用の環境によってはUSBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続してください。

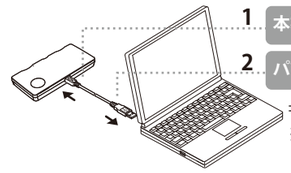
●本製品を同時に複数台ご使用いただくことはできません。

●製品本体にスジのように見える箇所がある場合がございますが、これは、樹脂形成上の「ウエルドライン」と呼ばれるものであり、ひびや傷ではありませんので、問題なくご使用いただけます。

本製品の基本操作をおぼえよう

パソコンに接続する

※ Windowsの場合は管理者(Administrator)権限でログオンしてください。



1 本製品に添付のUSBケーブルを挿す

2 パソコンのUSBポートに挿す

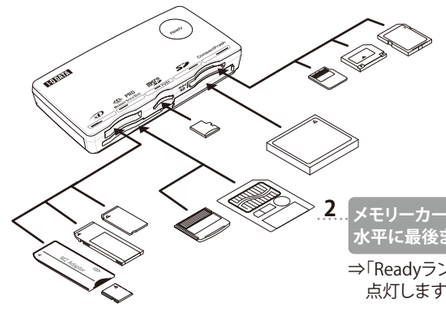
⇒「Readyランプ」が緑色に点灯します。
※スロットには、まだメモリーカードを入れないでください。

3 Windows Vista/XPの場合は、(マイ)コンピュータ等を開き、[リムーバブルディスク]アイコンが5つ追加されていることを確認します。

※ ドライブ文字、ドライブアイコンは環境により異なります。
※ Windows 8 / 7、Mac OSではメモリーカードが挿入されるまでアイコンは表示されません。下記「メモリーカードを入れる」を参照し、セットしてください。

メモリーカードを入れる

1 スロット位置、メモリーカードの向きを確認(下図および左記【各部の名称・機能と対応メモリーカード】参照)



2 メモリーカードをスロットに水平に最後まで押し込む

⇒「Readyランプ」が橙色に点灯します。

※「xD-ピクチャーカード」「スマートメディア」「miniSDカード」は金色端子面を上にして入れます。その他のメモリーカードはラベル面を上にして入れます。
※「メモリースティックMicro」は別途アダプターが必要です。
※「microSDカード」スロット(中央上)はプッシュ式コネクターです。カチッとロックがかかるまでメモリーカードを押し込んでください。
※「xD-ピクチャーカード」および「スマートメディア」は認識するまで20秒ほどかかります。

Windows 8 / 7、Mac OSの場合

Windows 8 / 7の場合:コンピューターにリムーバブルディスクアイコンが表示されます。
Mac OSの場合:デスクトップに以下のいずれかのアイコンが表示されます。

※ 名称はメモリーカードのフォーマット状態により異なります。

メモリーカードの読み書き

メモリーカードはハードディスクのように読み書きできます。

本製品でメモリーカードのフォーマット(初期化)はおこなわないでください。フォーマット(初期化)はデジカメ等、お使いの機器でおこなってください。

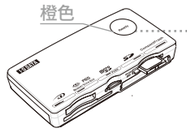
※ Mac OS X 10.1、10.2でSDHCメモリーカードをお使いの場合は、SDHCメモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしてください。SDHCメモリーカードが認識しなかったり、Mac OS Xが止まってしまうおそれがあります。
※ Mac OS X 10.2以降をご利用の場合に、メモリーカードを2枚以上挿した状態で「Apple System Profiler」を起動すると、予測しないエラーが発生する可能性があります。「Apple System Profiler」を起動する場合は、メモリーカードを1枚のみにしてください。

本製品の基本操作をおぼえよう（つづき）

メモリーカードを取り出す

●「Readyランプ」が点滅している場合は、メモリーカードへアクセス中のため、メモリーカードは抜かないでください。抜くと故障やデータの消失の原因となります。
●以下の取り外し手順をおこなってからメモリーカードを取り出してください。取り外し手順をおこなわずに抜くと、故障やデータの消失の原因となります。

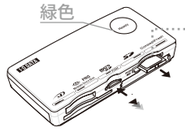
●Windowsの場合（画面例：Windows 7）



1 「Readyランプ」が［点灯］状態であることを確認

2 （マイ）コンピュータ（ー）を開き、該当するアイコンを右クリック

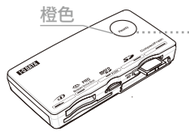
3 ［取り出し］をクリック



4 メモリーカードをつまんで取り出す

※「microSDカード」の場合は、カチッとロックが解除されるまでメモリーカードを押し込んでから、つまんで取り出します。
（プッシュ式コネクター搭載）

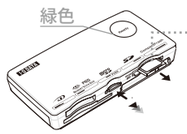
●Mac OSの場合



1 「Readyランプ」が［点灯］状態であることを確認

2 該当するドライブアイコンをドラッグ&ドロップし、ごみ箱に捨てます

※「xDピクチャーカード」、「スマートメディア」の場合、アイコンが変化するまで20秒ほど要します。



3 メモリーカードをつまんで取り出す

※「microSDカード」の場合は、カチッとロックが解除されるまでメモリーカードを押し込んでから、つまんで取り出します。（プッシュ式コネクター搭載）

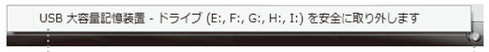
本製品を取り外す

●メモリーカードを取り出してから、本製品をパソコンから取り外してください。
●パソコン起動中に本製品を取り外す場合は、必ず以下の取り外し手順をおこなってください。取り外し手順をおこなわずに抜くと、故障やデータの消失の原因となります。
●以下の手順で取り外しできない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。
●ドライブ文字は環境により異なります。

Mac OSの場合

以下の取り外し手順は不要です。
左記【メモリーカードを取り外す】の手順でメモリーカードを抜いてから、本製品をパソコンから取り外してください。

●Windowsの場合（画面例：Windows Vista）



1 画面右下のタスクトレイにある取り外しアイコンをクリック
Windows 7 / Vistaの場合・・・
Windows XPの場合 ・・・・・・・

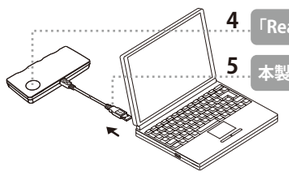
※Windows 7でタスクトレイのアイコンが表示されていない場合は、手順4へお進みください。

2 本製品の表示をクリック

※表示内容はOSにより異なります。ドライブ文字で判断してください。

3 確認メッセージをクリック

※表示内容はOSにより異なります。



4 「Readyランプ」の［消灯］を確認

5 本製品をパソコンから取り外します

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

禁止
指示を守る

⚠ 警告

本製品を修理・分解・改造しない
火災や感電、やけど、故障の原因となります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない
火災・感電の原因となります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

⚠ 注意

本製品を踏まない
破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

『画面で見るマニュアル』の「困ったときには」を参照
弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ **http://www.iodata.jp/support/**
最新のソフトウェアをダウンロード
➡ **http://www.iodata.jp/lib/**

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3021
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

＜ご用意いただく情報＞
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より 12 ヶ月、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみで、ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外事由

以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) レシートや納品書に記載されたご購入日から 12 ヶ月の保証期間が経過した場合
2) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
3) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
4) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
5) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
6) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
7) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
8) 弊社が寿命に達したと判断した場合
9) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
10) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

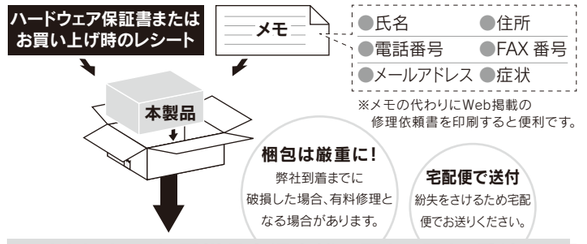
1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provide s the service under this warranty only in Japan.

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国または他国における　Microsoft Corporation の登録商標です。
●Windows 8、7、Vista、XP は、それぞれWindows® 8、Windows® 7、Windows Vista®、Windows® XP　operating system の略称として表記しています。
●Macintosh、Mac、Mac OS, Mac OSロゴおよびその商標は、米国Apple Inc.の登録商標です。
●メモリースティック、メモリースティック PRO、メモリースティック Duo、メモリースティック Duo（マジックゲート/高速データ転送対応）、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック-ROM、メモリースティック PRO-HG Duo、メモリースティック Micro、TransferJet、PSP、PSP goは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。
●Wiiは任天堂株式会社の登録商標です。
●xD-ピクチャーカード™は富士フイルム株式会社の商標です。
●Eye-Fiはアイファイジャパン株式会社の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/